

変動型最低制限価格の算出方法について【郵便入札】R8.7月以降

あらかじめ公表している最低制限基本価格（税抜）に変動係数を掛け、千円未満切り捨てた金額が、変動型による税抜き最低制限価格となります。

【最低制限基本価格（税抜）】×【変動係数】＝変動型最低制限価格（千円未満切り捨て）

変動係数の決定方法は、次のとおりです。

- 【手順①】 応札者が入札書に記載する3桁の数字（くじ番号①）を合計②します。
(入札書にくじ番号の記入がない場合は、「000」とします。)
- 【手順②】 合計②を変動係数のパターン数(固定値)10③で割ったときの余りの数字に対応した係数が、本入札における変動係数となります。

応札業者	くじ番号
	①
A社	123
B社	111
C社	585
D社	451
E社	222
〔合計〕 1,492 … ②	

1,492 ② ÷ 10 ③ = 149 余り 2

【変動係数と余りの対応表】

変動係数	余り
0.991	0
0.992	1
<u>0.993</u>	<u>2</u>
0.994	3
0.995	4
0.996	5
0.997	6
0.998	7
0.999	8
1.000	9

【変動係数と余りの対応表】により、変動係数は0.993となります。

変動係数のパターン数(固定値) 10通り … ③